

第3回新市庁舎整備に関する市民説明会（会議録要旨）

- 1 開催日時 令和5年11月12日（日） 15：00～16：45
- 2 開催場所 都南分庁舎4階大会議室
- 3 出席者
 - (1) 市民 65名
 - (2) 事務局
内館盛岡市長、佐藤総務部長、遠藤新市庁舎整備室長、齋藤都市計画課長
- 4 説明会の会議録要旨 次のとおり

【司会】

皆様、本日はようこそお出でいただきました。ただいまから新市庁舎整備に関する市民説明会を開催いたします。私は本日進行を務めさせていただきます、盛岡市総務部管財課の早坂と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは内館茂盛岡市長よりご挨拶を申し上げます。

【内館市長】

皆さんこんにちは。今日もたくさんお集まりいただきましてありがとうございます。皆さんは盛岡が好きでしょうか。僕も大好きです。盛岡市長として2か月10日ほど過ぎました。3か月前までは盛岡市民でしたが、盛岡の歴史を深く感じる毎日です。当たり前のことですが、改めてこの素晴らしい盛岡を残してくれた先輩方へ感謝を絶対に忘れず、これから皆さんと一緒に盛岡を作っていかなければと思っています。

皆さん御存知の通り、30年から50年前と、時代が変わってきました。大先輩方の時代はこのへん、どんどん伸びていました。だけど人口も減少していく。私、行政の方に乗り込んで分かりましたけれども、経済的にも大変厳しい状況です。さらにこのままいくともっと厳しくなっていくだろうと感じています。そんな中、盛岡の歴史を振り返りますと、まずは今から50年前60年前からの先輩方は、50万人の盛岡を夢見て、そして盛岡のまちを将来、50万60万の都市にする、そんな夢を持ってまちをつくって来ました。普通は中心があって、そこから同心、だんだんと大きくなる、というのが普通のまちのつくり方だと思いますけれども、盛岡の場合は、岩山のあたり、北に農地があり、そういうこともあり同心状ではなく軸で先輩方は盛岡を作ってきたんですね。私達の世代は中心市街地と言うと、駅から都南の辺りまでを言いますが、若い人たちは中心市街地と言っても、どこだろう、という方々が増えてきていますが、私は中心市街地は河南地区を思い浮かべます。これもまた、盛岡駅は北から人がたくさん集まってきて、汽車でもたくさん人が来て、バスセンターに南から人が集まり、昔は歩いて来た。盛岡の中心も、また一つどこかが中心で公共交通もこうやった方が便利だったかもしれないけれども、盛岡は少し不便だ

ったが、それで中心市街地も軸っていうですかね。一つの点ではなく、そうやって盛岡ができてきました。まだ盛岡が昭和30年代のあまり何もないときに、日本の頭脳が、日本で初めて、第1号で一団地構想が昭和30年代にあった。どういうことかと言うと、日本は戦後、まちも市役所もバラバラだったのを、役所も地方都市も一つに集めれば便利になるんじゃないか。その実験的なまち。一団地構想を実験的に始めた、そんな歴史があります。そしてここ30年ぐらいで旧都南と盛岡が合併し、玉山とも合併をした。人口はつい4年前まで30万人でした。3年4年経ったら28万4000人。先月は28万4000人を切りました。28万3千何百何十何人になりました。そういう中で、今日はどんな市役所をつくっていくのか。位置も含めて、皆さんからたくさんの意見を聞きたいと思っております。まず最初に説明をし、その後1人でも多くの皆さんから御意見、御質問、できれば夢でもいい、こういうのが駄目だということでもいい。こういうところがよいという夢でもいいです。たくさんの御意見、夢、批判含めてお聞きできればと思います。それでは今日お集まりいただき本当にあります。どうぞよろしく願いいたします。

【司会】

それでは早速説明に入らせていただきます。今日は新市庁舎整備に関する市民説明会ということで、初めに事務局から説明させていただきます。その後に皆様から御質問御意見を頂戴する時間を設けておりますので、御意見等遠慮なさらずに手を挙げていただければと思います。それでは盛岡市新市庁舎の整備に関する説明ということで、新市庁舎整備室長の遠藤から御説明を申し上げます。

【遠藤室長】

(別添資料により説明)

【内館市長】

それじゃ皆さん、今日は、昨日もそのやり方でやったんですが、ぜひ皆さんからお話をお聞きしたい。そういうふうに思っております、パスの方はパスでいいです。最初に1人30秒ぐらいでマイクを回していただければ。恥ずかしい方はパスしてどんどん横に回してください。計算上は30分ぐらいで終わります。その後にたくさん話したい方からは、お話を聞きたいと思っておりますので、よろしく願います。思いとか何でもいいです。30秒ぐらいの感じで回していただければと思います。よろしく願います。

【市民1】

初めて参加する者ですけども、今、人口が減ってきていることを不安に感じていて、将来的に盛岡がどうなっていくのか、普段考えているところです。こう言っている私も娘が県外に行っていてあんまり大きい声では言えないですが、庁舎が新しくなるってということで、何か魅力のあるものを。長い目を見たときに人口のことを考えると手頃なという言い方をされていたような気がします、私的にはどちらかというと広々とした大きな気持ちを持てるような庁舎を造っていただきたいと思っております。

【市民2】

私は、津志田東町内会のものですが、毎月1～2回市役所の方に行きますが、駐車場も少ないので、できれば駐車場の大きい場所をお願いしたいなと思っております。以上です。

【市民3】

質問です。一つ目は盛南エリアには都南地区も入っていますか。それから二つ目はこれから第4の候補は挙げられますか。3つに絞っているようですが、第4第5候補を挙げていいですよと審議会長さんが新聞記事で紹介されたのを記憶しています。これからでも第4第5候補を挙げてもいいですかということです。最近、市長さんのおかげで、年寄りが集まればその話とか、市役所をどうすんだという話題があちこちで出始めました。若者たちの意見を聞く機会を作った方がよいと思います。

【市民4】

西口に市の土地があるということで。結構な土地がありますが、その土地を種地にして、そこに限らず交換の手法を使って、例えば県庁や合庁に移転してもらってそこに移るとか、あるいは盛南の方にある道をこうすとか。機能的なものは大体同じだと思うので、その場所を決めるところから始めた方がいいのかなと私は思います。以上です。

【市民5】

いつ頃工事を始めて、いつ頃完成をするんですか。二つ目は、予算の総額はいくぐらい考えているんですか。今、大阪で大阪万博を開こうとしていますが、増額増額で税金が膨らんでいるようですが、決してそういうことのないように、検討していただきたい。

【市民6】

松園から来ました。バスと電車を乗り継いでやってまいりました。県庁所在地としての盛岡がどうあるべきかということも考慮していただきたいと思います。県庁所在地としての盛岡は県庁が考えることだということではなく、盛岡市と県と一体で将来の盛岡像についてお考えいただきたいと思います。

【市民7】

今は、盛岡市の庁舎の話ですが、県庁の庁舎の建替とかも議論されていると思うので、そこらへんとの関連性も含めながら、議論するというのがよいと思います。

【市民8】

盛岡市は県庁所在地ですので一体化して。あと都南分庁舎、玉山分庁舎、私は都南ですが、どんだんこの地区も高齢化が進んでいますので、歩いて行けるとか交通の便のよいところという意味では、現在の盛岡本庁舎も近くの方はすごくいいんじゃないかなと、松園方面の方もよいのかなと思います。別に、盛南地域、西側の方も結構居住者が増えています。そちらの方が便利な形で、別に造るっていうのが本当はいいんだろうと。経費の問題もあると思いますが、そういったことを思っています。

【市民 9】

1か所にまとめると駐車場とか、まず無理があると思う。だから、都南でもとい、玉山でもよい。分散してやった方が私はよいと思います。

【市民 10】

特にありませんが、分庁舎がありますが、なるべく今の機能を活かしていただけるような方法を考えていただきたいなと思います。

【市民 11】

説明会に参加させていただいて気づいたことですが、圧倒的に若い人がいない。これから20年30年を見据えた場合、若者を対象とした、例えばこのような説明会をやるなら来てくださるのではなくて、こっちから出向いて、例えば県立大とか岩手大学に行って、盛岡にいる若い人の意見を聞くという、市の方から出向いていく姿勢が必要ではないのかなと思っております。

あと2050年カーボンニュートラルという目標が国でも示されている通り、新市庁舎は、ぜひZEB化をして、他の市町村から研修に来るような、人を呼び込めるような庁舎にしてほしいなというのが一つ。

もう一つ長くなってすいません、全体的に将来少子高齢化で、人口は絶対数が減っていくというのは目に見えています。平成の大合併のように、矢巾とか紫波とか南の方にまちが伸びているということを考えると、合併論議っていうのは人口が減っていくと出てくるのではないかと考えております。そういった観点から30年40年先を見越した整備エリアっていうのが必要かなというふうに思っております。

最後です。県庁舎も現庁舎が老朽化で耐震補強等建替という論議が進んでいるということは聞き及んでおります。きたぎんボールパーク、これ県と市が構築ということで進められたと認識しております。公務員の方は利害関係があって県と市は別じゃなきゃならないと思われがちですが、我々一市民、県民からすると、県庁市役所は別に一緒でもいいよなと思います。そういった観点からすれば、持分比率による整備費の支出、あるいは維持管理の支出を行えば、盛岡市民以外の県民からも、理解を得られるのではないかなと考えているところです。

【市民 12】

盛岡の肴町がありますけれども、かつては川徳、郵便局、岩手銀行の本店もあったわけですがけれども。それがスポッとなくなって、全く街並みがどんどん河南地区は痩せ細ってしまいました。盛岡の市役所が今の位置からポンッと抜けたとき、同じ現象が起きるのではないかと、みんな市内の皆さんが危惧しているわけですね。おそらくそうなんじゃないですか。また他のまちに庁舎を移したところに行ってみましたが、うまくいっているところもあるんでしょうが、とんでもないところもありますね。新しい土地にポーンと市役所が行って、あたり何にもないんですね。果たしてそれでいいのかと。やっぱり盛岡のまちは300年かけてつくってきたまちですから、ちょっとした人間の考えで、簡単に動くっていうのは如何なものかと思います。そこら辺を考慮して

考えてほしいと思います。

【市民 13】

いろいろ御説明を伺いましたけれども、十分機能を絞って適正な規模に整備させていただければなと思います。それから、整備の流れを見ると、多分10年ぐらい供用開始までかかるのかなと思いますので、先ほどの方もおっしゃっていましたが、これからの若い人の意見も十分取り入れたらよろしいかなとは思っています。

【市民 14】

二点ありまして、第一点は本当に柔軟性を考えるならば単純な方がよい。市庁舎を使うのは全市民じゃないってこと。ある世代に限られているのではないか。そういう点を考慮した市庁舎であればいいのかな。

【市民 15】

先ほども話がありましたが。県庁舎の整備と合わせてやることよってのメリットというものあるかと思しますので、そのへんも想定しながら検討していただきたいということ。あとは少子高齢化を考えると、車というよりは公共交通で行けるような場所という、公共交通の整備と合わせて検討していただければありがたいなと思っております。

【市民 16】

まず、このような市民の意見を聞く機会を設けていただいたことに、非常に感謝したいと思います。マスコミで知る限りでは、11月頃には、ある程度概要が決まるというような話であったんですが、このような機会を設けていただいた。非常にありがたいと思います。私はコンセプトというか、新市庁舎に必要な機能というところがございます。他の自治体を資料から読み解くと、ちょっと盛岡は、新たな価値を生み出すとか、盛岡のシンボルというのはありますね。私はピンときません。ぜひ行政機能が最大限発揮できる、そのような庁舎にしてほしい。これからの時代はコストも非常に重視しなきゃならないし、行政機能です。エリアもそれに従って考えていただきたい。必ず県庁のそこじゃなくてもいい。災害が発生すれば、司令塔が欠けて、そのスタッフがいなくなったらどうなんですか。大槌、それから私は熊を2回ほど見ています。やっぱり司令塔。それがきちっと確立される。そういう場所に庁舎を簡素に、しかしながら行政機能を最大限発揮できる、そのような場所にしてほしい。スーパーには沢山行きますけれど、市役所には私は年に1回か2回しか行かない。そういうことで一つよろしくお願いします。

【市民 17】

スクラップアンドビルドの考え方で、意見というか提案ですけれども、例えば盛南地区ですと、アイスアリーナがあります。どのくらいの敷地面積が分かりませんが、それも活用できるのかと。少子化ということは子供の数が少なくなる。市内の小学校も結構数があります。その中で適切な場所があるかどうか。そういったことを提案いたします。

【市民 18】

手代森から来ました。私は内丸地区が望ましいと思います。ずっと街中にある。みんな。国も県も市も、ずっとそれに慣れ親しんでいますので。医大も内丸メディカルセンターはありますけれども、入院棟の方は使っていないよねと、マスコミなんかでもちょこちょこ聞くんですけど、岩手医大も含めた行政機関、市、県、国、バラバラじゃなく協調しながら魅力ある中心市街地をつくって行ければ僕としては大変嬉しいなと思っています。

【市民 19】

御説明の方を聞いたんですけども、いくつか感じたことがあったんですが、例えば県との連携という業務に関してはやはり内丸にあった方が当然いいと思いますし、必ずしも内丸になくてもいいものであれば、盛南エリアだったり駅西エリアでもいいのかなと。つまり一つのところだけに新市庁舎を置くっていう発想ではなくて、必ずしも内丸になくてもいいものであれば、分散するという。それが意味防災という観点でいくと一つに集約しないときの強い組織になるんじゃないかなと思います。一方でよくアクセスをするような方が来るサービスに関しては、公共交通機関が使えるところに置くべきだとは思いますが。いずれにしても資料でなかったのが、抜けたとき、内丸から抜けたとなった場合の、経済的な損失がどのぐらいか。実際、試算として出ていると思うんですけども、そういったこともあった方が内丸の方たちにとっても非常に安心できるというか、あるいはその準備が非常に必要なのかと考えられるんじゃないかと思っています。

【市民 20】

一点なんですけど、一番大事な予算。例えば内丸の場合は、今の理想的な土地がこれぐらいの面積で、取得したとき坪いくらくらいか分かんないけど、概略で建物はこんな感じになります。金額は分かりませんが、内丸だったら例えば取得費用含めて1千億かかるとか。駅の西は土地があるから半分で済むとか、盛南地区はこうだとか、もうちょっと総額の金額の部分が抜けていて、どこがいいか、どこがよいかばかりで、先程のお話の中でも市の基金もだいぶ減ってきているような感じなので。将来の今の若い世代や人口が減ってきたとき、これだけ負担をしていかなきゃならない、そういう部分が抜けていて、エリアはどこがよいとか言っても何か大事なものが抜けているような気がします。

【市民 21】

西仙北から参りました。要望ですけど、資料 P43~44 のところで、今後の流れですけども、大まかでもいいし予定でもいいので、いつ頃というスケジュールを、日付を入れていただければイメージがつかみやすいと思います。よろしく願いいたします。あと先ほどおっしゃった予算のケースですけども、おそらく各3つの候補地別に予算額を入れてしまうと、安い方がいいんじゃないかという意見に市民の皆さんが流れてしまう可能性があるんです。それであえて抜いたんじゃないかなと疑った見方をしてしまいましたが、先ほどおっしゃられたように予算は非常に大事ですので、各候補地ごとの予算額及び今後の資材価格高騰及び人件費の高騰による増加見込額を入れていただければ、市民の皆様も分かりやすいと思います。よろしく願いいたします。

【市民 22】

建物はやはり盛岡の内丸に建った方がよいのかなと思っています。やはり今までもずっと内丸が盛岡の中心地、シンボルとしてのまちということできていますので、そこに建ててもらいたいと思います。土地の確保が難しいということもあると思うんですけども。先ほどの方も言いましたけど、県庁の方も老朽化しているということも今言われていますので、県庁と盛岡市と一体化した建物でもいいのかなと思います。例えば下の階は盛岡市で、上の階は、県庁の方にとすると。あと、今の分散している分庁舎については集約せずにそのままに。そこはそこでの活動を生かしたつくりにしていただけたらと思います。以上です。

【市民 23】

将来の子供たちの世代を考えることがまず第一だと思います。エネルギーを日本は買っているので、1人当たり15万円毎年海外に流出しているというのを聞いたんです。だから、今度造るならゼロエネルギーで、自家発電ができ、太陽光や風力を使えばできるんじゃないかと思います。だから、災害が起きたときに頼りになる市役所。今そちらの方がおっしゃったように、県庁と一緒にだったら素敵なのができるのかなと思います。希望を持ちました。

交通の便のことですが、車を運転して必ずしも行くわけではなくて、今日もバスを乗り継いで来たんですけど、自転車が通りやすい、バスでもっと便利とか、そういうことも必要。駐車場はいくら整備しても足りないんじゃないかなと思います。ある程度は必要だと思いますが。

【市民 24】

本宮から来ました。高齢化が進んでいるということもありますが、公共の交通機関を使って行きやすいところにあった方がよりよいかなと思います。たしかに今の市役所は車が停めづらいということがありますが、だからといって郊外に行って、車が停めやすいところに置くというよりは、中心市街地が空洞化にならないような方向で考えていただきたいなと思います。あと展望台はあったら素敵だけど、マリオスの上を考えるとなくてもいいかなってちょっと思ったりします。

【市民 25】

このような意見を収集する機会を作っていただけてありがとうございます。まず人口のことや少子化のこともありますけど、保守的なところからは発展は生まれないと私は考えます。もちろん税金も大変だし、人口も減っているし、行政も大変でしょうけど、ある程度の初期投資が必要かなと考えます。あとは利点と課題ってというのは、候補地の中にありましたけれども、これは役所側の問題なのか、市民から見た利点と課題点なのか、そのへんが少し曖昧だなと思って聞いていました。やはりいろんな年代の方たちの利点があるように。これからも盛岡に住みたくなるような、若い人たちが集まるような、そういう魅力のあるものを利点として考えていって、ある程度の初期投資をすると。支出した分をどうするか、マイナスで考えてくんじゃなくて、プラス思考で考えていけるといいのかなと思いました。一緒に頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

【市民 26】

加賀野四丁目から来ました。実は今日、うちの町内で署名活動した分 318 名分の署名をお持ちしましたので、後で市長さんの方にお届けしたいと思います。市庁舎は、ワンストップじゃなくてもよい状況になっています。例えば住民票等いろんな書面をコンビニで取れる、それぞれの支所の機能がきちんと機能すればそれも十分だと。ですから利便性どうのこうのと、先ほど市の方から御説明がありましたけれども、それはおそらく市職員の考え方かなと。一般市民はそこまで利便性が悪くなったと考えていないんじゃないかなと思っております。それから、盛岡市では盛岡城復元計画を推進しています。1 千万円の賞金をかけて。本気度、盛岡市が今後どういうふうに持っていかと考えたときに、そういったところもマッチすれば、当然、盛岡城、石割桜、市役所庁舎と一体化した、観光資源と含めても、大変内丸地区は最適な場所だというふうに思っております。ぜひ今後もよろしくをお願いします。

【市民 27】

人口が減ってきたという話でした。今後どんどん減ってくる見込みですか。というのは、30 万になってる都南の合併で 30 万だったんですよ。その後は近隣との合併はあまり考えてないんですかね。もし考えているならばその方々も含めた市庁舎になるんじゃないかなとも思うし。今内丸がよいと思っています。

【市民 28】

市庁舎はやはり内丸にあった方がよいと思います。だが、駐車場が狭い。八戸市のように、立体駐車場の 5～6 階建ての駐車場を内丸エリアに造るべきと思います。大きい立体駐車場を造る。そこから市役所庁舎、県庁に行けるような橋っていかね、そういうのを建てていただければいいんじゃないかと思います。別に移る必要はないと思います。

【市民 29】

バス路線を減らさないようにお願いします。

【市民 30】

分庁舎が近くにあって助かったことがありました。一つに集約することのデメリットをなんとなくの感覚ですがあります。

【市民 31】

私は役所等があるところに、働く人とかも含めて人がいると思っていまして、盛岡の観光地は内丸や河南地区にありまして、役所が他のところに移転するとそういった人たちも行かなくなる関係で、観光地の場所としても人が少ない寂れた印象になってしまっ。観光の面からも人が行きにくくなるのかなと思いましたが、個人的には内丸の方になってほしいなと思います。ちょっと駐車場の面とかは、問題になると思いますが。そう思っていました。

【市民 32】

市長さんの主張で私達は頑張りたいと思いますが、今私が一番感じているのは、盛岡は若い人

の働く場所が少ない。将来どうなるのでしょうか。これを聞かせてください。

【市民 33】

説明会ありがとうございます。まず一つGXの面で考えると、先ほど意見がありましたZEB化というのは当然必要だと思っています。ただ新市庁舎だけではなく、既存建築物の断熱改修とか、ZEB化まで行かなくても、そういうことが大切なのではないかなとも考えています。また行政サービスですね、今の現市庁舎に行ってもワンストップになっていないですよ。ですからそのワンストップ化が必要で、さらに機能を分散することは重要なことだと思っています。例えば今ある原油の高騰、それはワンストップ化をすることと並行して、そのようなサービスの強化が必要ではないかなと。あと、どこに庁舎をつくるにしても、その交通ネットワークについては公共交通を使ってアクセスしやすくするのは重要なことで、少子化だけではなく高齢化も進んでいきますので、その中で車を運転できなくなる人がどんどんどんどん増えていきます。その辺も考慮した作り方が必要だと思っています。国についても言えることですが、人口が減少する中で、国会議員の議員定数増なのかという問題があります。議員を減らすこととか市議会も県議会も同じだと思いますが、市の職員さんも、これから増やすのか、現状でいくのか、減らしていくのかは人口推計とともに考えるべき要素ではないかなと考えています。

【市民 34】

津志田の者です。内丸が望ましいと思います。医大の内丸メディカルセンター機能は残した上で、医大病院跡地が候補地だと思います。その理由は、盛岡の美しい町並みはニューヨークタイムズの方からも高い評価を得ておまして、市の中心部に老朽化した、使われていない大きなものが残されていることは、市のまちづくりの観点からも問題がありますので。新市庁舎の整備によって医大跡地の有効活用を図ることは非常に意義があるんじゃないかなと思います。次に西口ですけども、土地があるというほかに、駅に近接しておりますのでバスの利便の他に電車の利用ができて、玉山地区の住民の利便もこれまで以上に向上するという利点もあると思います。

【市民 35】

参考意見です。これは東京都の豊島区役所が、8年前に建設したそうです。この手法について紹介いたします。豊島区役所では49階建てのタワーマンションを造ったそうです。9階部分は区役所で使って、残りの40階から49階はタワーマンションを建設したそうです。マンションの建設費用の売上と、賃貸費用、現庁舎の用地の売却で、区役所の建設はゼロにしてほしいと。こういう商人商法をやったそうです。参考までに申し上げておきます。ですから例えば内丸地域には用地がないんですけども、民間用地を巻き込んだ市役所建設を検証する方法も一つの方法じゃないかと、そういうふうに思います。

【市民 36】

見前から来ました。なので、ここ都南分庁舎の機能の維持と向上を図っていただければ、どこに出来ても私は別にいいかなというのが正直なところなんですけれども。ただ、ドーナツ化現象

を招くような大幅な遠いところに移転するという事は、後々デメリットになるのかなど。一旦開けた穴は失敗した、また埋めようということではできなくなってくると思います。ここは慎重に内丸エリア中心に維持するのが賢明ではないかなとは思っています。

【市民 37】

新市庁舎の話とちょっとずれるかもしれないんですけど、今の建物を活かすという方向もあるのかなど。200 億ぐらいかかると、これから物価高でさらに上がってくると思うんですけども、それを考えれば今の建物をどうしても壊さなきゃいけないのかなど。例えば維持管理維持補修して、あと洪水の問題であれば河川も含め改修をして、狭いということであれば、近くの建物の空いたスペースを借りて使用すると、そういうやり方もあると思う。そういう形で今の建物を維持するやり方。あと今の建物は中の橋の一つの景観を構成する素材でもあるため、あまり変えない方がいいのかなど。赤レンガ館もあるし、もう古い建物でも今も残っていますので。今の市庁舎も古い建物ということなので、ずっとここを残して文化遺産にしてもいいんじゃないかなとちょっと個人的には思っています。

【市民 38】

岩手飯岡の永井から歩いてきました。ほとんどの方がおっしゃっていましたが、私も内丸地区がよいと思います。多くの方が言われていましたが、県庁、それから内丸メディカルセンターを含めて、正直言って 68 年生きてきましたけれども、市役所に行ったのは 1 回くらいか、仕事で行ったくらいしかありません。どうしても利便性とかいろいろ市役所も年 1 回くらいしか行きません。極論言いますと、県庁の方や関係者の方がいたら恐縮ですが、県庁は正直盛岡の真ん中になくても一般の人は関係ないのかな。やっぱり市役所は内丸にあった方がいいと私は思います。ちなみに、私が赴任した山形市は県庁が盛岡で言えば、白百合のようなところにポンッと移って市役所が真ん中にありました。

【市民 39】

永井地区から来ました。一応まだ 20 代なので、若者代表としてちょっと意見を言いたいと思うんですけど、若い意見を集めて欲しいということで声があがっていましたが、そもそも若い世代はこの市政というものに正直興味がないと思うんですよ。例えばこういった説明会があったとしても、説明会じゃなくて家でユーチューブを見たり、そういった方に流れてしまうので、例えば若者が食いつくような何かそういった説明会、例えば「市長と飲みながら考える盛岡の未来」とか、そういった食いつくような形で開催していただいて、また市政に興味を持っていただくようなところから始まるのがいいと思います。あと例えば若い世代じゃなくても、例えば子育て世代に限定した説明会だったり、年代ごとに限定した方が、こういった広い市民説明会と言われるともう他の人が行って説明するでしょ、聞くでしょ、というところから始まってしまうので、そういったところでスタートしていただければと思います。よろしくお願いします。

【市民 40】

今日ここに来る前にインターネットの方で、中心市街地あるいは内丸地区の将来的なビジョンということでしょうか。多分都市整備部の方でお作りになってらっしゃるのでしょうか。読んでみました。非常に立派な報告書になっているが、あまりにも抽象的すぎて具体性がない。なぜこういうことを言うかという、やっぱり盛岡を、県都あるいは北三県の拠点都市というような位置付けとするのであれば、そういったまちづくりの将来的なビジョン、そういうようなことを具体的にお示しいただいて、それに基づいて一つのイベントとして新市庁舎をどこに造るんだということも市民に考えさせるというのも一つの考えなのかなと、私は考えております。

【市民 41】

全然関係ないお話するけど、人生約 70 年生きて、市役所に 1 回しか行ったことがないです。自分が行った時は市役所の住民課は床でしたが、今はどうなっていますか。

【市民 42】

まず一つですが、新市庁舎を造ることによって、相当の財政負担が必要となるわけですけど、これは後世に持っていかなければならないわけですね。60 億円の基金を、どんどん 24 年以降減っていくという予想が出ておりますね。箱を新しくしても富を生まない、と同時に後世の税負担がそれなりに増えていくわけですね。ですから、現市庁舎、これ今まで何回も耐震補強をやったりして、この場所は県庁を建てるとき、市役所を建てるときも地盤を見ておりましたが、一面が盛岡市の中津川から北上川に向かって、花崗岩の固い地盤になっていて、これから地震にあったとしても、十分に耐えられる。建て替える必要は今ないんじゃないかなと。それよりも、財を盛岡の雇用の方向に使ってはどうか、と思います。それから、市役所に行って一番気になるのは、やっぱり皆さん話しているように、駐車場でございますから、駐車場を中の橋から与の字橋まで全部蓋をして、その上を駐車場にすると。内丸側からでも中の橋側からでも、どこからも車が自由に駐車できてしかも無料ということになると、県民会館で何かがあっても、駐車場がないために非常に困るんですね。

【市民 43】

いろいろ皆さんのお話を聞いて、僕もいろいろ意見が生まれてきたので、言わせていただきます。僕が夢っていうか、新しい市庁舎ができたなら、木材をたくさん使った市庁舎がいいなと思い描いているんですけども、グリーントランスフォーメーションという観点で言うと、木材は燃やすまでは炭素固定化するというので、大変今注目を集めているようです。という点では木材でぜひやっていただきたいなっていう。あと、県庁舎と市庁舎を一体で造るとするのは、すごくいいかなと思う。あと、場所としては内丸地区で、医大の跡地があるんですけども。医大の跡地にメディカルセンターがありますけど、あれも今の歯学部のところ将来移転する計画がありまして、そちらに行くためのお金が今ないため移転を先送りしている形らしいんですが。そういったところも、もし内丸医大の跡地に新市庁舎が移ったら解決するのかなと。あと桜山界限は非常に古い飲食店街があって、そこは人気があるということですが、あそこもいろいろ老朽化等の間

題もあるので、現市庁舎の後に移転をするような飲食店街やお店屋さんとか移転して、中津川沿いの素晴らしい景観を見ながらご飯を食べられるみたいな、そういうふうな形の桜山界隈の移転も一緒にやっていければ面白いんじゃないかな。あと、財源の問題があつて、借金みたいな話がありますけど、何かを作るときには、借金したとしても誰かの収入にもなっているという点をぜひ考えていただいて、立派な事業を遠慮なくやっていただくと、だれか、今子育て世代の方や一生懸命働いている方には潤いになってくるんじゃないかなと思うので、ぜひ思い切ってやっていただきたいと思います。以上です。

【市民 44】

時間ですよ。まだいいですか。では、後でゆっくり言うのはどうなんですか。

【内館市長】

まずは一旦終わりにします。皆さんまずは本当にありがとうございました。4時半までということ。皆さんには本当に心から感謝します。一旦4時半というか…僕今3分ぐらい話をして、4時33分ぐらいに一旦終わります。そして御質問等、残れる方は少し残っていただければお答えすることもありますので、ちょっとだけ何点か話します。本当にありがとうございました。

まずですね、市役所の話が出ましたけれども、絶対条件があるんですよ。それは皆さんのお話でも県庁との比較で出てきましたけど、市役所と県庁は違って、盛岡市役所は基礎自治体。市民と直接繋がっているんですね。市役所だけではなく、市町村全部。県庁は、そうでもないというのもあんまり言うとおれですが、県庁に来る人たちは、一般的には県内や県外の役所の人たち。市役所や市町村があつて県があつて来るんだから。今のとこですね。だけど、そんなことは言いません。だってそうしたら県庁はどこでもいいという話になってですね、やっぱり盛岡に残ってほしいというのが、盛岡市長としての立場ですので、あんまりそういうことは言わないで、県庁まず盛岡に残ってくれよ、とそういうふうには思っています。

もう一つですね、若者の話が出ました。若者は、僕も考えてみると、20とか30の頃はまちづくりに正直言って気持ちがいきませんでした。働くこと、生活と子供を育てることに精一杯でした。けども、たしかに皆さん言うとおりの、若者に、今の20代30代40代の若い方と話す機会を私は作っていきます。それも大事。けど、やっぱり忙しいんですよ。子育てと仕事で精一杯の世代。そうすると、先輩方がしてきたように、子供たち孫たちのために責任を持って、この私達の世代が決めていくという感覚も必要だと思っています。自分たちのことだけじゃなくて、子供たちのためにどうなっていくか、そういうことも市役所の今回の位置は50年後100年後の子供たちの世代へのメッセージになります。盛岡はこれからどういうふうになっていくんだろうと。そういうことですね、ありがとうございました。

そして、勇気を今日もらいました。いろんな意見がありました。ギリギリまで市役所の職員さんと僕も、全員の方から意見を聞くかどうかギリギリまで迷っていたんです。でも、聞きましようということやって、よかったと思っています。怖いんですよ。皆さんもマイクを握るのも怖

いと思いますが、皆さんの意見を聞くというのも市長も結構怖いんですよ。市役所の職員も今までなぜできなかったかっていうと、いいですか、もうちょっと話しても。だけど、まちは市役所だけがつくるものでもないし、市民のみんな、市役所も含めてつくっていきけるんじゃないかということ。はい。ということで希望が出てきました、というお話です。一緒につくっていくという希望が出てきたため、市役所もちゃんと聞かなきゃいけないという話ですよ、という意味で、これからも一緒に話をしていけるんだという希望が出てきました。

最後になりますが、税金は皆さんからの預かり物だと思っています。市議会で予算のことも打ち合わせをし始めています。来年度の予算とかですね、市長は自分の財布と違って、これ勿体ないとか何とかって今1人悩んで考えています。税金というのは、自分の財布と違って一緒に考えていきましょう。どういうふうに使っていくかっていうのは、皆さんで決めていく。ぜひとも一緒に考えていきたいと思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願いします。ごめんなさい。長くなりました。人口は減少していきますけれども、一緒に作っていければと思います。本当に今日は時間どおり皆さんから意見を聞いて本当に嬉しく思います。ありがとうございました。残れる方は少し残っていただければと思います。本当にありがとうございました。

【司会】

はい、ありがとうございます。今日は4時半まででしたけれども、この後せつかくの機会ですので、事務局の者は残りますので5時を目処に皆様から御質問御意見など頂戴できればと思います。御用事がある方は、御遠慮なさらずにお帰りいただきまして結構ですので。先に何点か質問をいただいておりますので、整備室から先に質問をお答えして、その後に御意見がある方いらっしゃいましたので伺いたいと存じます。

【遠藤室長】

先ほどいくつか御質問がありましたので、お答えさせていただきます。まず今回盛南エリアには都南も含まれるのかというお話だったんですけども、先ほど図面でも示させていただいておりますが、現在想定している盛南エリアというのが、中央公園の南側のところ、サンデーや結婚式場がある通りから南イオンくらいまでの土地辺りを、今盛南エリアと整理しているところでございます。こちらの図で見ただけであれば分かるんですけども、ああいった形で設定しているのが盛南エリアという形になっておりますので、都南地区は入っていないという状況でございます。

あとエリアの3つが挙がっていて、それ以外、というお話があったんですけども、現在の結論は、先ほど申し上げた3つのエリアを中心という形でお話を進めさせていただいておりますし、それ以外の可能性が全くないというような形ではございません。具体的御意見というのがなかなか出てきていないというところでございます。

次に工事時期とか整備時期というふうなお話かと思いますが、設計にどれくらいかかるとか、工事にどれくらいかかるというような期間の方はお示しできるよう、整理はしているんです

けれども、土地の問題で非常に大きな問題がありまして、エリアによって予測できる時期はかなり違うだろうと。西口は市有地がありますので、時間はかからないのに対して内丸については県庁や国の担当者あるいは、民間の事業者との調整というのにも必要になってきますし、盛南エリアに関しては民有地となりますので、そういった方々との交渉ということでどれくらい時間がかかるのか見えづらい状況となっております。そこらへんはまた改めて整理をさせていただきながら、整備目標というのは必要かと思いますので、そういった形で示せばというところを今検討進めているところでございます。

あと経費についても御質問がありました。報告書については約 202 億というような形で出ささせていただきました。これは令和 4 年の 2 月に出した報告書を基にしてありまして、特に建設費については、他市町村の過去の実績で 1㎡当たりが 39 万円くらいの経費がかかるのではないかなというような試算を出しております。ただ、先ほども申し上げたとおり建設費はかなり今上昇しております。宮崎市等の基本方針例として、取り上げさせていただいた市ですが、今出した数値を見ると、もう既に 1㎡あたりの単価が 50 万円を超えるような数値も出ております。もちろん建て方等だいぶ変わってくるとは思いますが、かなり厳しい数値になってくるのかなというのも考えられます。先ほど言ったように、一括集約という方法での限定した形ということではあるんですけども、もちろん今後も先ほど言った財政状況とか、あとは機能の割り振り等そういったものも含めて、どういったあり方がよいのかということについても改めて整理する必要があると考えております。以上です。

【市民 45】

ありがとうございます。仙北町から来た者です。今まさにこのページですが、昨日どこにそんな土地があるのか、行ってみました。唯一、市立病院の隣だけでした。あとはみんな使われています。パチンコ屋さんの駐車場、なんやかんやで。パワーポイントで 7 ページ、断念と書いてありますよね。今回盛南エリアに入っているわけですが、今度は取得できるという根拠があるのか、どこまで進めているのか。パワーポイント 44 ページを見ると、建設エリアを決定して、建設用地を選定して、用地交渉をして、という順番です。建設用地を決定した後に用地交渉が失敗したら、できないって話でしょ。この順番がよく分からないので教えていただきたい。

【遠藤室長】

はい、まず用地についてですけれども、確かにあの盛南地区ではかなり広い用地というのがもうなくなってきているというのはそのとおりでございまして。市としましては、考えられる可能性がある地権者等についてはいろいろお話を伺ってという状況でございます。たしかに既に使用している土地も含めて、どのように使うか民間の地権者の考え方もありますので、そこらへんについて丁寧に御説明等させていただきながら対応していく方法が必要になると考えてございます。

【市民 45】

私が地主だったら、決まった後に値上げしますよ。

【遠藤室長】

そうですね、そういったことも当然土地を持っている方としてはお金もあるのかもしれませんが、いずれこれに関しては、都南村との合併のときから盛南エリアについては検討するというような形でやっておりますので、そういったところの約束をちゃんと果たしていかなければならないというのはあると思いますので、ただ当然他のエリアについても今の状況を考えると、考えていかなければなりませんので、他のエリアも含めて整備して考えていくというような形になっております。まず今回は、基本構想では、エリアの方の選定というような形で。そのエリアが決まったら、その中で実現可能性のある用地について先ほど言ったような形でいろいろな話し合いをさせていただき、用地の方を決めていきたいなというふうに考えているというようなところでございます。

【市民 45】

はい、分かりましたありがとうございます。

【市民 46】

先ほど御説明いただいた流れの部分のところで、なかなか最終のゴールが全然御提示できなかったという話がありました。結局用地取得がどうのこうのとか、いずれ建設の部分の方だっているような話はあると思うんですが、最終ゴールはやっぱりきちっと市民の方にお知らせをして、この時までにはやるという部分のところの着地点を持ってやらないと、いつまでなるのか分からない。今日ここに若者が少ししか来なかったが、高齢者しかいないわけですよ。そうすると新しい庁舎を見る見ないの部分のところもあるし、将来の展望が分からないままに、話を進めるのではなく、できるだけゴールをきちっと決めて、それに突き進んでいただくという決意をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

【司会】

御意見として承りたいと思います。

【市民 47】

さっき私が質問した 43 ページ、44 ページ、最終ゴールは今見えないにしても、43 ページの真ん中の審議会の基本構想方針というのはもう既にいつぐらいか決まってらっしゃるでしょうし、そうすると整備エリアの決定は何年度中ぐらいは出るでしょうし。その前に答申踏まえ、左の 43 ページのパブリックコメント実施も概ねこの 3～4 か月の範囲でやるということもあると思うので、そこはちょっと教えていただければ助かるんですが。

【遠藤室長】

こちらの審議会の予定について、先ほどお話も出ましたが、当初は今月にも一度答申を審議会の方からいただくと予定しておりましたが、今回の市民説明会を開催するというようなことがあり、改めて市民の皆様にご丁寧な説明が必要であるということ、意見も聞いていく必要があるだろうということで、その部分の時間をどれくらい見るか今はまだ具体的な予定が決まっていない

のが正直なところですよ。大変申し訳ございません。ただやはり、丁寧な審議というのが求められる部分がありますので、審議会の方にも諮りながら調整をし、時期はお示ししていきたいと考えております。一応今のところ答申は6年度内を、何とか見込むということで進めているということです。

【司会】

せっかくの機会ですので、皆様から御質問者・御意見いただければと思いますが、いらっしゃいますか。

【市民 48】

手短になんですけど、改修の3案の他に今の建物を残すというのも一つの案に入れていただければ。

【遠藤室長】

御意見ありがとうございます。建物の改修というのは今回の県庁でも改修というような話がありました。当初の場合は先ほどの説明でちょっとお話しましたけれども、平成19年に耐震の診断をやり、それに基づいて改修工事を一度やっているというような状況もあります。かなり建物自体の躯体というのも当然老朽化が進むということもございまして、またそれ以外の設備関係も老朽化が進むというようなこともあります。当然ながら古い施設になればなるほど維持管理費もかかってきます。建物については、ライフサイクルというのもありまして、建設から解体に至るまでの長い年月を考えて、その中でどういった経済的効果を発揮していくかということも考えていかなければなりませんので、そういったことを踏まえながら検討を進めて参りたいと思います。

【市民 49】

ちょっとお伺いします。県庁も建て替えるとかいろいろ検討していますが、あそこから移転すると県庁はどうなるんですかね。あれはあそこが一番よい土地なんですよ。山形は県庁は高速道路の方に移って、みんなが集まりやすいということからね。もしそういうことも検討に入れて、結論を出すあたりには県庁も結論を出すと思いますけどね。市長さんは知事と仲がいいでしょ。この前の人は悪かったんですよ。それじゃ、まずい。これが県の施策、市の施策じゃない。県のことだ市のことだと言わないで、県民・市民のためだ。おそらく市長さんはそういうことを感じて市長さんになったんでしょうから。さすがだと思っていますよ。

【佐藤総務部長】

県庁は新聞で出ていたとおり、耐震診断をやったという状況だったので、県庁とは情報を共有していきますけれども。

【市民 49】

県庁が移転することになったら、あそこが一番いいと思う。前の知事、増田さんは県庁の建物は平屋でいいと。全部振興局にやってもらうと言ったこともあった。すばらしいことを考えると。木造の平屋でいいと。そうなればそこにあっただけいい。まずね。

【市民 50】

さっきのゼロカーボンの話ですが、建てる時決まったどの時点でどんな業者がどんな設計図を書くかというのがどの段階で決まるか全然分からない。そういうのは多分コンペをやると思いますが、その段階でゼロカーボンにすることっていうのと、それからその建物のエネルギーはどれぐらい必要か計算して、実際計算して本当にそれが計算通りだったかは後で公表しますよ、と計算してもらって。後はなるべく多くお金がかからないような設計にしてほしい。そういうことを盛り込んでやっていただきたいと思います。

【司会】

ありがとうございます、御意見として受け止めさせていただきたいと思います。

【市民 51】

ちょっと細かい話をしますが、13 ページから 15 ページの各エリアの移転、課題と書いてあるんですけども、場所によって持たせる機能も違ってくると思います。そこも触れていただいた方がよいと思います。例えば市役所に市民が集うコミュニティセンター的な機能を持たせるのならば、駅西エリアだったらアイーナと被ってしまうので、ここに建てるのであればこのような機能はいらなわけですね。内丸はちょっと分からないですけど、盛南エリアだとファミリー層が集えるような、そういった場所も必要になってくる。各場所によって求められる機能も若干違ってくると思います。そこを入れていただきたいのと、あと盛南エリアの公共交通機関の関係が、と書いてありますけれども、西バイパスができて、内丸よりも盛岡駅からは近いんじゃないかと思しますので、この辺は現状に合わせた訂正が必要かと思しますのでよろしくお願いします。

【司会】

はい、ありがとうございます。それでは大変恐れ入りますが市長はこの後予定ありますので、以上で説明会を終了させていただきます。長時間にわたりお付き合いいただきましてありがとうございました。